

ゴア® VIATORR® TIPSステントグラフト コントロールエクспанションおよびゴア TIPS セット 経頸静脈的肝内門脈大循環短絡術 (TIPS)

保険適用 Q&A

特定保険医療材料 分野名：241 肝内門脈大循環シャント用ステントグラフトセット

機能区分名	製品名	保険償還価格 ¹
① 肝内門脈大循環シャント用ステントグラフト	ゴア® VIATORR® TIPSステントグラフト コントロールエクспанション	792,000円
② 肝内門脈大循環シャント用アクセスセット	ゴア TIPS セット	102,000円

令和8年6月1日

Q & A

Q1 1症例あたり何個まで使用できますか？

A 原則として、ゴア® VIATORR® TIPSステントグラフト コントロールエクспанション、ゴア TIPS セット（以下、本製品）それぞれ1症例あたり1個ずつ算定可能です。ただし、複数個を算定する場合は、その医学的必要性を診療報酬明細書の摘要欄に記載することとされています。
なお、摘要欄への記載事項については、裏面「診療報酬明細書 記載上の留意点①」をご確認ください。

Q2 どのような症例で算定可能ですか？

A 難治性胸腹水または消化管静脈瘤を伴う門脈圧亢進症の患者に対して、関連学会の定める適正使用指針を遵守し、経頸静脈的肝内門脈大循環短絡術 (TIPS) を行った場合に算定できます。また、算定にあたっては、本製品を用いる医学的必要性について診療報酬明細書の摘要欄に記載することとされています。
なお、適正使用指針の詳細については、関連学会のホームページをご確認ください。
日本インターベンショナルラジオロジー学会：https://www.jsir.or.jp/
日本門脈圧亢進症学会：https://jsph.gr.jp/

Q3 手技料はどのように算定されますか？

A 難治性胸腹水、消化管静脈瘤を伴う門脈圧亢進症の患者に対して、特定保険医療材料241の肝内門脈大循環シャント用ステントグラフトセットを用いて、経頸静脈的肝内門脈大循環短絡術 (TIPS) を行った場合は、K561 ステントグラフト内挿術「2」1以外の場合の「ハ」腹部大動脈（その他のもの）の所定点数49,440点を準用して算定されます。

診療報酬明細書 記載上の留意点

保険算定に関する留意事項²をご参照の上、以下の点にご留意ください。

- ① 診療報酬明細書の摘要欄に、**ゴア® VIATORR® TIPS スtentグラフト コントロールエクspansionおよびゴア TIPS セットを使用した医学的必要性**を詳細に記載してください。

(記載項目例)

- ① 臨床症状
- ② 経頸静脈的肝内門脈大循環短絡術を選択した理由
- ③ 使用したデバイスの数量とサイズ(複数個使用した理由)
- ④ 適正使用指針への適合状況

- ② 本製品を複数個使用した場合は、複数個要した理由(例: スtentグラフトの長さが足りず短絡路全長(門脈と短絡路の分岐部から肝静脈と下大静脈の合流部)に渡ってカバーすることができなかった、繰り返しの穿刺によってゴア TIPS セットでの穿刺が困難となり新しいセットを開封する必要があった、等)を記載してください。

(補足情報)

Stentグラフトで短絡路全長を覆わないことが、開存性喪失の一般的な原因であることが報告されている^{3,4}ことから、当社では、門脈と短絡路の分岐部から肝静脈と下大静脈の合流部まですべてをカバーできるような長さを選択することを推奨しています。

詳細につきましては、ゴア® VIATORR® TIPS スtentグラフト コントロールエクspansionの電子添文の「【使用方法等】2. デバイスの選択」をご参照ください。

本資料は、令和8年5月29日保医発0529第2号および令和8年5月29日保医発0529第3号に基づいて作成しておりますが、弊社は本資料により個別の事例に対する保険適用に関する確定的な判断を提供するものではありません。

関連通知の解釈等および個別の事例に対する保険適用の詳細につきましては、管轄の厚生局等にご確認いただくようお願いいたします。

1. 出典:厚生労働省.「医療機器の保険適用について(令和8年5月29日保医発0529第3号)」を加工して作成. 発行 令和8年5月29日. アクセス 2026年6月3日.

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000188411_00074.html

2. 出典:厚生労働省.「診療報酬の算定方法の一部改正に伴う実施上の留意事項について」等の一部改正について(令和8年5月29日保医発0529第2号)」を加工して作成. 発行 令和8年5月29日. アクセス 2026年6月3日. https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000188411_00074.html

3. Clark TWI. Management of shunt dysfunction in the era of TIPS endografts. *Techniques in Vascular & Interventional Radiology* 2008;11(4):212-216.

4. Clark TWI, Agarwal R, Haskal ZJ, Stavropoulos SW. The effect of initial shunt outflow position on patency of transjugular intrahepatic portosystemic shunts. *Journal of Vascular & Interventional Radiology* 2004;15(2)Part 1:147-152.

本資料は医療関係者向けです。それ以外の方への再配布はご遠慮ください。全ての禁忌、警告、使用上の注意および有害事象に関する詳細は電子化された添付文書(電子添文)を必ずご参照ください。

販売名:ゴア® VIATORR® TIPS スtentグラフト コントロールエクspansion 承認番号:30700BZX00210000 一般的名称:門脈肝静脈用シャント

販売名:ゴア TIPS セット 承認番号:30700BZX00118000 一般的名称:経頸静脈肝内門脈アクセスセット

© 2026 W. L. Gore & Associates, Inc. / 日本ゴア合同会社 無断転載・複製を禁じます。記載の商標は、Goreグループの関連会社または各権利者の商標です。

“Together, improving life” および記載のデザイン(ロゴ)は、Goreの商標です。 26PL3011-JA01 JULY 2026 MAT-0603-1

製造元 W. L. Gore & Associates, Inc.

製造販売元 **日本ゴア合同会社**
メディカル・プロダクツ・ディビジョン

〒108-0075 東京都港区港南1-8-15 Wビル
T 03 6746 2560 F 03 6746 2561 goremedical.com/jp

